

「令和4年度病院プラン」 の作成について

記入例

< はじめに >

大阪府では、地域医療構想の推進にあたり、「病院の今後の方向性」等を病院連絡会等において関係者で認識を共有するため毎年「病院プラン」のご提出をお願いしております。

本年におきましても、今秋以降に予定しております病院連絡会、医療・病床懇話会(部会)、保健医療協議会(地域医療構想調整会議)に向け、病院プランの作成についてご協力をお願いします。

※10月以降に実施が予定されている「令和4年度病床機能報告」と報告内容をあわせるようにしてください。

< 回答様式・回答項目 >

回答様式は全部で7様式(様式1～様式7)です。記入例、令和4年度病院プラン作成にかかるQ&Aを確認の上、回答してください。

※再編統合の予定の有無により回答する様式が異なりますので、ご注意ください。

1 回答対象:すべての病院

- 様式1
 - 1 病院の基本情報
 - 2 今後のプラン・方針
- 様式2
 - 3 人員配置の状況
- 様式3
 - 4 病棟毎の患者数
- 様式4
 - 5 病棟毎の診療実績
- 様式7
 - 7 主な手術等の診療実態

2 回答対象:再編統合を予定していない医療機関

- 様式5
 - 6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(単独医療機関回答用)

3 回答対象:再編統合を予定している医療機関

- 様式6
 - 6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。

再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

< 回答方法 >

1. 下記を確認の上、回答セルにおいてご回答をお願いします。
 - ・黄色セル:すべて回答してください。
 - ・桃色セル:該当する場合のみ回答してください。
 - ・橙色セル:公立病院のみ回答してください。
 - ・灰色セル:自動入力または自動計算を行うセルです(回答不要)。
 - ・白色セル:回答の必要はありません。※回答内容によりセルの色が変わることがあります。
提出前に必ず全ての黄色セルが埋まっているかを確認してください。
2. 一部のセルについてはプルダウンリストを設定しています。この場合はリストから選択して回答してください。
※当該設定がされているセルを選択すると「プルダウンボタン」がセル右側に表示されます。
※プルダウンボタンが表示されないセルには、回答内容を直接入力してください。

< 回答期限・提出先 >

回答が必要となるすべての項目にご回答いただき、管轄の各保健所まで電子メールで送付してください。

令和4年度 病院プラン

様式1

プラン回答者連絡先等

二次医療圏 (選択式)	大阪市東部	市区町村 (選択式)	大阪市中央区	病院名 (選択式)	
病院名 (病院名がプルダウンにない場合、右欄に記載ください)					
区分 (自動入力)		回答者名	〇〇 〇〇	担当部署	医事課
				メールアドレス	〇〇@〇〇.jp

病院名(選択式)に貴院名がない場合、もしくは、プルダウン選択式の名称から変更を希望する場合、記載ください。
※名称変更を希望する場合は、プルダウン選択式を回答の上、変更名称を記載ください。

1 病院の基本情報

(1)2022(令和4)年7月1日時点での許可病床数を入力してください。

一般病床	療養病床 (自動計算)	医療療養病床	介護療養病床	合計 (自動計算)
200床	50床	50床		250床
精神病床	感染症病床	結核病床		総病床数 (自動計算)
10床				260床

貴院が有する病床のみ回答ください。

(2)現在の医療機能について、該当する項目に「〇」を入力してください。

※2022(令和4)年6月30日時点の医療機能表等を確認の上、入力してください。

令和4年8月地域医療構想等に係る病院説明会で配布した医療機能表を確認の上、回答ください(精神、救急除く)。当該疾病の一覧に病院名が記載されている場合に「〇」を選択ください。

がん	〇	脳血管疾患		心血管疾患		糖尿病	〇
精神疾患	〇	救急医療	〇	災害医療		周産期医療	
小児医療		在宅医療					

(3)2021(令和3)年度の繰入金等の状況について入力してください(※公立病院のみお答えください)。

経常損益(百万円)		他会計からの繰入状況 (百万円) <収益勘定繰入>		他会計からの繰入状況 (百万円) <資本勘定繰入>	
-----------	--	---------------------------------	--	---------------------------------	--

精神疾患、救急医療については、ホームページに貴院名が記載されている場合にのみ「〇」を選択ください。
精神疾患:<https://www.pref.osaka.lg.jp/chikikansen/iryoukeikaku-seisin/iryoukinou-seisin.html>
救急医療:https://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/qq/kyukyu_taisei.html

2 今後の病院の方針

(1)2025年に向けて検討している診療機能について、該当する項目に「〇」を入力してください。

がん	〇	脳血管疾患		心血管疾患		糖尿病	〇
精神疾患	〇	救急医療	〇	災害医療		周産期医療	
小児医療		在宅医療		感染症(新興・再興感染症等)	〇	感染症(新型コロナウイルス)	〇

(2)病床転換や診療科の見直し、病院の建替え等、今後検討されている項目に「〇」を入力してください。

病床機能の転換	〇	診療科目の見直し(増加)		診療科目の見直し(減少)	
病床数のダウンサイジング		病院の建て替え(5年以内)	〇	病院の建て替え(6~10年以内)	
病床転換促進事業補助金の活用希望(回復期機能への転換時)					

(3)複数医療機関による再編統合を予定しているか、該当する項目に「〇」を入力してください。

※複数医療機関により病床機能再編を行う場合は施設数の増減に関わらず再編統合にあたります。

再編統合の予定はない		⇒「6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等」については、「様式5」を回答ください。
今後、再編統合を予定している	〇	⇒「6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等」については、「様式6」を回答ください。

3 人員配置の状況

(1) 2022(令和4)年7月1日時点の施設全体の医師数を入力してください。

様式2

※常勤・非常勤の数は、病床機能報告に準じて計上してください。

常勤医師	非常勤医師	合計 (自動計算)
43	3.5	46.5

病棟毎の医師数の算出方法は特に定めていません。
(7月1日時点の算出が難しい場合、例えば、月平均等の値で算出いただいた場合等でも、算出可を選択いただいで構いません)

(2) 病棟別に医師数(2022(令和4)年7月1日時点:常勤・非常勤)を算出することができますか。

※「可」を選択いただいた場合は、次の(3)に病棟毎の医師数(常勤・非常勤別)を入力してください。

※「否」を選択いただいた場合は、次の(3)において病棟毎の医師数(常勤・非常勤別)の回答は不要です。

算出可否 (選択式)	否
---------------	---

赤枠で囲んでいる箇所は、これまでの入力内容によってセルの色が変化します。
黄色で着色されているセルは必ず入力してください。
桃色のセルは保有する病棟の数に応じて入力してください。

(3) 全病棟の病棟名及び病棟毎の看護師数等を入力してください(2022(令和4)年7月1日時点)。

※病棟の報告方法、看護師数の報告の取扱いについては、病床機能報告に準じてください。

※病棟毎の医師数について、参考値として施設全体の医師数を「各病棟の看護師数/病棟全体の看護師数」で乗じた値を表示しています。尚、参考値の表示にあたり、先に看護師の配置状況の入力が必要ですのでご注意ください。

病棟名 【2022(令和4)年 7月1日時点】	常勤 看護師	非常勤 看護師	看護師数 合計 (自動計算)	常勤 医師数 ※3-(2)で可 と回答した場合	【参考値】 常勤 医師数 (自動計算)	非常勤 医師数 ※3-(2)で可 と回答した場合	【参考値】 非常勤 医師数 (自動計算)	医師数合計 (自動計算)
A東病棟	36.0	2.0	38.0		12.9		1.1	14.0
A西病棟	30.0	1.0	31.0		10.5		0.9	11.4
B東病棟	32.0	1.0	33.0		11.2		0.9	12.1
B西病棟	15.0	2.5	17.5		6.0		0.5	6.4
C病棟	5.0	1.9	6.9		2.3		0.2	2.5

5 病棟毎の診療実績

各診療項目に対応する病棟毎の診療実績について、
 2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日までの1年間の総数を入力してください。
 また、入力内容は、病床機能報告に準じてください。

病棟名 【2022(令和4)年 7月1日時点】 (3-(3)の回答から自 動入力)	病棟毎の診療実績 2021(令和3)年4月1日から2022(令和4)年3月31日までの1年間の総数			
	救急医療管理加算 1及び2	手術総数	呼吸心拍監視 〔3時間を超え7日 以内の場合〕	化学療法
	算定回数	算定回数	算定回数	算定日数
A東病棟	1,363	298	173	696
A西病棟	422	119	569	0
B東病棟	693	510	171	53
B西病棟	0	2	0	6
C病棟	12	21	0	206
合計 (自動計算)	2,490	950	913	961

赤枠で囲んでいる箇所は、様式2(3-(3))の回答内容により、セルの色が変化します。
 黄色で着色されたセルのみ入力してください。

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(単独医療機関回答用)

様式5

(1)「2022(令和4)年7月1日時点の病床機能等」と「2025年に向け検討している病床機能等」を病棟毎に回答してください。

※令和4年度病床機能報告の報告と一致させるようにしてください。

※「現状」と「2025年に向けた検討」における許可病床数の合計は一致するようにしてください。

★:現状の「病床機能(参考)」は、回答様式2、3、4及び本様式5で入力いただく入院基本料等や許可病床数等の内容により自動的に表示されます。本内容を確認し、同内容を現状の「病床機能(選択式)」に回答してください。

本様式(様式5)は、様式1(2-(3))で、「再編統合の予定はない」と回答いただいた場合をお願いします。

現状(2022(令和4)年7月1日時点)の病床機能等					2025年に向け検討している病床機能等					
病棟名 (3-(3)の 回答から自 動入力)	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	病床機能 (参考)★	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等	病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
A東病棟	一般	1 高度急性期	1 高度急性期	28 急性期一般入院料1	50 床	A東病棟	一般	1 高度急性期	28 急性期一般入院料1	50 床
A西病棟	一般	2 急性期	2 急性期	28 急性期一般入院料1	40 床	A西病棟	一般	2 急性期	28 急性期一般入院料1	40 床
B東病棟	一般	2 急性期	2 急性期	28 急性期一般入院料1	60 床	B東1病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	30 床
B西病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	50 床	B東2病棟	一般	3-1 回復期(地域)	41 地域包括ケア病棟入院料1	30 床
C病棟	療養	赤枠の範囲でご回答箇所が着色されます。			50 床	B西病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	50 床
						C病棟	療養	4 慢性期	57 療養病棟入院料1	50 床

○「病床区分」「病床機能」「入院基本料」は必ず選択肢からお選びください。

- ・病床区分(選択式):一般、療養 →精神病床、感染症病床、結核病床は回答いただく必要はありません。
- ・現状の病床機能(選択式):1 高度急性期 2 急性期 3-1 回復期(地域) 3-2 回復期(リハ) 4 慢性期 5 休棟中
- ・2025年に向け検討している病床機能(選択式):1 高度急性期 2 急性期 3-1 回復期(地域) 3-2 回復期(リハ) 4 慢性期 5 休棟予定 6 廃止予定 7 介護施設等
- ・入院基本料・特定入院料(選択式):(69~71、73は今後検討している病床機能のみ選択可)
01 救命救急入院料1 02 救命救急入院料2 03 救命救急入院料3 04 救命救急入院料4 05 特定集中治療室管理料1
06 特定集中治療室管理料2 07 特定集中治療室管理料3 08 特定集中治療室管理料4 09 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
10 ハイケアユニット入院医療管理料1 11 ハイケアユニット入院医療管理料2 12 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)
13 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児) 14 新生児特定集中治療室管理料1 15 新生児特定集中治療室管理料2
16 小児特定集中治療室管理料 17 新生児治療回復室入院医療管理料 18 小児入院医療管理料1 19 小児入院医療管理料2
20 小児入院医療管理料3 21 小児入院医療管理料4 22 小児入院医療管理料5 23 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料
24 特定機能病院一般病棟10対1入院基本料 25 専門病院7対1入院基本料 26 専門病院10対1入院基本料
27 専門病院13対1入院基本料 28 急性期一般入院料1 29 急性期一般入院料2 30 急性期一般入院料3 31 急性期一般入院料4
32 急性期一般入院料5 33 急性期一般入院料6 34 急性期一般入院料7 35 地域一般入院料1 36 地域一般入院料2
37 地域一般入院料3 38 一般病棟特別入院基本料 39 特定一般病棟入院料1 40 特定一般病棟入院料2
41 地域包括ケア病棟入院料1 42 地域包括ケア病棟入院料2 43 地域包括ケア病棟入院料3 44 地域包括ケア病棟入院料4
45 地域包括ケア入院医療管理料1 46 地域包括ケア入院医療管理料2 47 地域包括ケア入院医療管理料3
48 地域包括ケア入院医療管理料4 49 回復期リハビリテーション病棟入院料1 50 回復期リハビリテーション病棟入院料2
51 回復期リハビリテーション病棟入院料3 52 回復期リハビリテーション病棟入院料4 53 回復期リハビリテーション病棟入院料5
54 回復期リハビリテーション病棟入院料6 55 緩和ケア病棟入院料1 56 緩和ケア病棟入院料2 57 療養病棟入院料1
58 療養病棟入院料2 59 療養病棟特別入院基本料 60 介護療養病床 61 特殊疾患入院医療管理料 62 特殊疾患病棟入院料1
63 特殊疾患病棟入院料2 64 障害者施設等7対1入院基本料 65 障害者施設等10対1入院基本料
66 障害者施設等13対1入院基本料 67 障害者施設等15対1入院基本料
68 診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なしの病床 69 介護医療院 70 介護老人保健施設 71 その他介護施設・福祉施設
72 休棟中(2025年に向け検討している病床機能等では「72 休棟予定」) 73 廃止予定
- ※病室単位の届出による「小児入院医療管理料4」「地域包括ケア入院医療管理料1~4」「特殊疾患入院医療管理料」を入力することはできません(当該入院料を含む病棟の一般入院基本料を選択してください)。
- ・現状の「許可病床数等」、2025年に向け検討している病床機能の「許可病床数等」は、直接入力してください。
また、「現状」と「2025年に向けて検討」における許可病床数の合計は一致するようにしてください。

現状の許可病床数等の合計(自動計算)	250 床	2025年に向け検討している許可病床数等の合計(自動計算)	250 床
--------------------	-------	-------------------------------	-------

(2)病床数の増減(自動計算のため、入力する必要ありません)

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
0床	-60床	60床	0床	0床	0床

(3)病床機能の変更等の予定年月(上記(1)において現状と2025年の内容に差がある場合のみご回答ください。)

西暦(和暦)年	月
2025(令和7)年	未定

(4)2025年もしくはこれ以降に向けた病床機能の変更等の検討内容(概要)【自由記載】

現在、コロナ対応のため一時的に回復期リハビリテーション病棟入院料(回復期)30床を急性期一般入院料1(急性期)に転換しているが、コロナ対応が終了次第、30床を回復期リハビリテーション病棟入院料(回復期)に戻す予定。また、本内容と別に、2025年には、急性期一般入院料1(急性期)30床を地域包括ケア病棟入院料(回復期)30床に転換する予定。

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(1)再編統合に伴い病院の開設許可申請を予定していますか。該当する項目に「○」を選択してください。

有	○
無	

本様式(様式6)は、様式1(2-(3))で、「今後、再編統合を予定している」と回答いただいた場合に回答をお願いします。

(2)再編統合を予定する年月

西暦(和暦)年	月
2026(令和8)年	4月

赤枠で囲んでいる箇所は、様式2で回答いただいた病棟数によってセルの色が変化します。
 黄色で着色されているセルは必ずご回答ください。
 桃色のセルは再編統合後に予定している病棟の数に応じご回答ください。

(3)-1 貴院の2022(令和4)年7月1日時点の病床機能等と再編統合後に予定している病床機能等を病棟毎に回答してください。
 ※「現状(2022(令和4)年7月1日時点)」の回答内容は、令和4年度病床機能報告の報告と一致させるようにしてください。
 ★:現状の「病床機能(参考)」は、回答様式2、3、4及び本様式6で入力いただく入院基本料等や許可病床数等の内容により自動的に表示されます。本内容を確認し、同内容を現状の「病床機能(選択式)」に回答してください。

現状(2022(令和4)年7月1日時点)					再編統合後に予定している病床機能						
病棟名 (3-(3)の 回答から自 動入力)	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	病床機能 (参考)★	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等	病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等	
A東病棟	一般	1 高度急性期	1 高度急性期	28 急性期一般入院料1	50 床	A東病棟	一般	6 廃止予定	73 廃止予定	0 床	
A西病棟	一般	2 急性期	2 急性期	28 急性期一般入院料1	40 床	A西病棟	一般	6 廃止予定	73 廃止予定	0 床	
B東病棟	一般	2 急性期	2 急性期	28 急性期一般入院料1	60 床	B東病棟	一般	6 廃止予定	73 廃止予定	0 床	
B西病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	50 床	B西病棟	一般	6 廃止予定	73 廃止予定	0 床	
C病棟	療養	4 慢性期	4 慢性期	57 療養病棟入院料1	50 床	C病棟	療養	6 廃止予定	73 廃止予定	0 床	
※新たに病院の開設許可申請を行う場合、自院は廃止扱いとなりますので、 病床機能は「廃止予定」を選択し、許可病床数は「0」としてください。											
○「病床区分」「病床機能」「入院基本料」は必ず選択肢から選択してください。 ・病床区分(選択式):一般、療養 ⇒精神病床、感染症病床、結核病床は回答いただく必要はありません。 ・現状の病床機能(選択式):1 高度急性期 2 急性期 3-1 回復期(地域) 3-2 回復期(リハ) 4 慢性期 5 休棟中 ・再編統合後に予定している病床機能(選択式):1 高度急性期 2 急性期 3-1 回復期(地域) 3-2 回復期(リハ) 4 慢性期 5 休棟予定 6 廃止予定 7 介護施設等 ・入院基本料・特定入院料(選択式):(69~71、73は今後検討している病床機能のみ選択可) 01 救命救急入院料1 02 救命救急入院料2 03 救命救急入院料3 04 救命救急入院料4 05 特定集中治療室管理料1 06 特定集中治療室管理料2 07 特定集中治療室管理料3 08 特定集中治療室管理料4 09 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 10 ハイケアユニット入院医療管理料1 11 ハイケアユニット入院医療管理料2 12 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児) 13 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児) 14 新生児特定集中治療室管理料1 15 新生児特定集中治療室管理料2 16 小児特定集中治療室管理料 17 新生児治療回復室入院医療管理料 18 小児入院医療管理料1 19 小児入院医療管理料2 20 小児入院医療管理料3 21 小児入院医療管理料4 22 小児入院医療管理料5 23 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料 24 特定機能病院一般病棟10対1入院基本料 25 専門病院7対1入院基本料 26 専門病院10対1入院基本料 27 専門病院13対1入院基本料 28 急性期一般入院料1 29 急性期一般入院料2 30 急性期一般入院料3 31 急性期一般入院料4 32 急性期一般入院料5 33 急性期一般入院料6 34 急性期一般入院料7 35 地域一般入院料1 36 地域一般入院料2 37 地域一般入院料3 38 一般病棟特別入院基本料 39 特定一般病棟入院料1 40 特定一般病棟入院料2 41 地域包括ケア病棟入院料1 42 地域包括ケア病棟入院料2 43 地域包括ケア病棟入院料3 44 地域包括ケア病棟入院料4 45 地域包括ケア入院医療管理料1 46 地域包括ケア入院医療管理料2 47 地域包括ケア入院医療管理料3 48 地域包括ケア入院医 療管理料4 49 回復期リハビリテーション病棟入院料1 50 回復期リハビリテーション病棟入院料2 51 回復期リハビリテーション病棟入院料3 52 回復期リハビリテーション病棟入院料4 53 回復期リハビリテーション病棟入院料5 54 回復期リハビリテーション病棟入院料6 55 緩和ケア病棟入院料1 56 緩和ケア病棟入院料2 57 療養病棟入院料1 58 療養病棟入院料2 59 療養病棟特別入院基本料 60 介護療養病床 61 特殊疾患入院医療管理料 62 特殊疾患病棟入院料1 63 特殊疾患病棟入院料2 64 障害者施設等7対1入院 基本料 65 障害者施設等10対1入院基本料 66 障害者施設等13対1入院基本料 67 障害者施設等15対1入院基本料 68 診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なしの病床 69 介護医療院 70 介護老人保健施設 71 その他介護施設・福祉施設 72 休棟予定 73 廃止予定 ※病室単位の届出による「小児入院医療管理料4」「地域包括ケア入院医療管理料1~4」「特殊疾患入院医療管理料」を入力すること はできません(当該入院料を含む病棟の一般入院基本料を選択してください)。											
現状の許可病床数等の合計(自動計算)					250 床	再編統合後における許可病床数等の合計(自動計算)					0 床

(3)-2 病床数の増減(自動計算のため、入力はありません)

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
-50床	-100床	-50床	-50床	0床	-250床

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(4)ー1 再編統合を行う予定の医療機関について医療機関数及び名称等を回答してください(自院除く)。

医療機関数 ※自院除く(選択式)	1
---------------------	---

赤枠で囲んでいる箇所は、回答いただいた医療機関数の選択内容によってセルの色が変化します。
 黄色で着色されているセルのみプルダウンから選択してください。

再編統合を行う医療機関(自院除く)					
医療機関1		医療機関2		医療機関3	
二次医療圏 (選択式)	大阪市北部	二次医療圏 (選択式)		二次医療圏 (選択式)	
市区町村 (選択式)	大阪市北区	市区町村 (選択式)		市区町村 (選択式)	
医療機関名	△△病院	医療機関名		医療機関名	

(4)ー2 再編統合を行う医療機関1の病床機能等について回答してください。
 ※医療機関1の病院プランと内容に齟齬が生じないよう確認の上、入力してください。

医療機関1

医療機関名 (4)ー1の回答から自動入力)	△△病院
--------------------------	------

現状(2022(令和4)年7月1日時点)				
病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
3階北病棟	一般	2 急性期	28 急性期一般入院料1	50 床
3階南病棟	一般	2 急性期	28 急性期一般入院料1	50 床
4階北病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	40 床
4階南病棟	一般	3-1 回復期(地域)	41 地域包括ケア病棟入院料1	20 床
5階病棟	療養	4 慢性期	57 療養病棟入院料1	40 床

上記で回答いただいた医療機関数によってセルの色が変化します。
 黄色で着色されているセルは必ず回答してください。
 桃色のセルは病棟の数に応じて回答してください。

○「病床区分」「病床機能」「入院基本料」は必ず選択肢から選択してください。
 ・病床区分(選択式): 一般、療養 ⇒精神病床、感染症病床、結核病床は回答いただく必要はありません。
 ・現状の病床機能(選択式): 1 高度急性期 2 急性期 3-1 回復期(地域) 3-2 回復期(地域) 4 慢性期 5 休棟中
 ・入院基本料・特定入院料(選択式)
 01 救命救急入院料1 02 救命救急入院料2 03 救命救急入院料3 04 救命救急入院料4 05 特定集中治療室管理料1
 06 特定集中治療室管理料2 07 特定集中治療室管理料3 08 特定集中治療室管理料4 09 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
 10 ハイケアユニット入院医療管理料1 11 ハイケアユニット入院医療管理料2 12 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)
 13 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児) 14 新生児特定集中治療室管理料1 15 新生児特定集中治療室管理料2
 16 小児特定集中治療室管理料 17 新生児治療回復室入院医療管理料 18 小児入院医療管理料1 19 小児入院医療管理料2
 20 小児入院医療管理料3 21 小児入院医療管理料4 22 小児入院医療管理料5 23 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料
 24 特定機能病院一般病棟10対1入院基本料 25 専門病院7対1入院基本料 26 専門病院10対1入院基本料
 27 専門病院13対1入院基本料 28 急性期一般入院料1 29 急性期一般入院料2 30 急性期一般入院料3 31 急性期一般入院料4
 32 急性期一般入院料5 33 急性期一般入院料6 35 地域一般入院料1 36 地域一般入院料2
 37 地域一般入院料3 38 一般病棟特別入院基本料 39 特定一般病棟入院料1 40 特定一般病棟入院料2
 41 地域包括ケア病棟入院料1 42 地域包括ケア病棟入院料2 43 地域包括ケア病棟入院料3 44 地域包括ケア病棟入院料4
 45 地域包括ケア入院医療管理料1 46 地域包括ケア入院医療管理料2 47 地域包括ケア入院医療管理料3 48 地域包括ケア入院医療管理料4
 49 回復期リハビリテーション病棟入院料1 50 回復期リハビリテーション病棟入院料2 51 回復期リハビリテーション病棟入院料3
 52 回復期リハビリテーション病棟入院料4 53 回復期リハビリテーション病棟入院料5 54 回復期リハビリテーション病棟入院料6
 55 緩和ケア病棟入院料1 56 緩和ケア病棟入院料2 57 療養病棟入院料1 58 療養病棟入院料2 59 療養病棟特別入院基本料
 60 介護療養病床 61 特殊疾患入院医療管理料 62 特殊疾患病棟入院料1 63 特殊疾患病棟入院料2 64 障害者施設等7対1入院基本料
 65 障害者施設等10対1入院基本料 66 障害者施設等13対1入院基本料 67 障害者施設等15対1入院基本料
 68 診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なしの病床
 72 休棟予定
 ※病室単位の届出による「小児入院医療管理料4」「地域包括ケア入院医療管理料1~4」「特殊疾患入院医療管理料」を入力することはできません(当該入院料を含む病棟の一般入院基本料を選択してください)。

合計(自動計算)	200 床
----------	-------

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(4)ー3 再編統合を行う医療機関2の病床機能等について回答してください。
 ※医療機関2の病院プランと内容に齟齬が生じないように確認の上、入力してください。

医療機関2

医療機関名 (4)ー1の回答から自動入力)	
--------------------------	--

現状(2022(令和4)年7月1日時点)				
病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
合計(自動計算)				0床

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(4)－4 再編統合を行う医療機関2の病床機能等について回答してください。
 ※医療機関3の病院プランと内容に齟齬が生じないよう確認の上、入力してください。

医療機関3

医療機関名 ((4)－1の回答から自動入力)	
---------------------------	--

現状(2022(令和4)年7月1日時点)				
病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
合計(自動計算)				0 床

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(5)ー1 再編統合後の医療機関の数及びその名称を回答してください。

※再編統合後に名称変更する場合は、新名称を回答してください。また、自院を廃止をする場合は、「自院廃止予定」と回答してください。

医療機関数 ※自院除く(選択式)	2	
貴医療機関名 (様式1の回答から自動入力)		
貴院新医療機関名等		自院廃止予定
医療機関1 医療機関名		新〇〇病院
医療機関2 医療機関名		△△病院
医療機関3 医療機関名		

赤枠で囲んでいる箇所は、回答いただいた医療機関数の選択内容によってセルの色が変化します。

(5)ー2 再編統合後の医療機関1の病床機能等について回答してください。

※再編統合後に予定している病床機能の内容は、再編統合に参加する各病院の病院プランの内容に差異がないようにしてください。

再編統合医療機関1

医療機関名 (5)ー1の回答から自動入力)	新〇〇病院
--------------------------	-------

再編統合後に予定している病床機能				
病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
A東病棟	一般	1 高度急性期	28 急性期一般入院料1	50 床
A西病棟	一般	2 急性期	28 急性期一般入院料1	40 床
B東病棟	一般	2 急性期	28 急性期一般入院料1	60 床
B西病棟	一般	2 急性期	28 急性期一般入院料1	50 床
		6 廃止予定	73 廃止予定	50 床

上記で回答いただいた医療機関数によってセルの色が変化します。
 黄色で着色されているセルは必ず回答してください。
 桃色のセルは病棟の数に応じて回答してください。

○「病床区分」「病床機能」「入院基本料」は必ず選択肢から選択してください。
 ・病床区分(選択式): 一般、療養 ⇒ 精神病床、感染症病床、結核病床は回答いただく必要はありません。
 ・再編統合後に予定している病床機能(選択式): 1 高度急性期 2 急性期 3-1 回復期(地域) 3-2 回復期(リハ) 4 慢性期 5 休棟予定 6 廃止予定 7 介護施設等

・入院基本料・特定入院料(選択式)
 01 救命救急入院料1 02 救命救急入院料2 03 救命救急入院料3 04 救命救急入院料4 05 特定集中治療室管理料1
 06 特定集中治療室管理料2 07 特定集中治療室管理料3 08 特定集中治療室管理料4 09 脳卒中ケアユニット入院医療管理料
 10 ハイケアユニット入院医療管理料1 11 ハイケアユニット入院医療管理料2 12 総合周産期特定集中治療室管理料(母体・胎児)
 13 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児) 14 新生児特定集中治療室管理料1 15 新生児特定集中治療室管理料2
 16 小児特定集中治療室管理料 17 新生児治療回復室入院医療管理料 18 小児入院医療管理料1 19 小児入院医療管理料2
 20 小児入院医療管理料3 21 小児入院医療管理料4 22 小児入院医療管理料5 23 特定機能病院一般病棟7対1入院基本料
 24 特定機能病院一般病棟10対1入院基本料 25 専門病院7対1入院基本料 26 専門病院10対1入院基本料
 27 専門病院13対1入院基本料 28 急性期一般入院料1 29 急性期一般入院料2 30 急性期一般入院料3 31 急性期一般入院料4
 32 急性期一般入院料5 33 急性期一般入院料6 35 地域一般入院料1 36 地域一般入院料2
 37 地域一般入院料3 38 一般病棟特別入院基本料 39 特定一般病棟入院料1 40 特定一般病棟入院料2
 41 地域包括ケア病棟入院料1 42 地域包括ケア病棟入院料2 43 地域包括ケア病棟入院料3 44 地域包括ケア病棟入院料4
 45 地域包括ケア入院医療管理料1 46 地域包括ケア入院医療管理料2 47 地域包括ケア入院医療管理料3 48 地域包括ケア入院医療管理料4
 49 回復期リハビリテーション病棟入院料1 50 回復期リハビリテーション病棟入院料2 51 回復期リハビリテーション病棟入院料3
 52 回復期リハビリテーション病棟入院料4 53 回復期リハビリテーション病棟入院料5 54 回復期リハビリテーション病棟入院料6
 55 緩和ケア病棟入院料1 56 緩和ケア病棟入院料2 57 療養病棟入院料1 58 療養病棟入院料2 59 療養病棟特別入院基本料
 60 介護療養病床 61 特殊疾患入院医療管理料 62 特殊疾患病棟入院料1 63 特殊疾患病棟入院料2 64 障害者施設等7対1入院基本料
 65 障害者施設等10対1入院基本料 66 障害者施設等13対1入院基本料 67 障害者施設等15対1入院基本料
 68 診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なしの病床 69 介護医療院 70 介護老人保健施設 71 その他介護施設・福祉施設
 72 休棟予定 73 廃止予定

※病室単位の届出による「小児入院医療管理料4」「地域包括ケア入院医療管理料1~4」「特殊疾患入院医療管理料」を入力することはできません(当該入院料を含む病棟の一般入院基本料を選択してください)。

合計(自動計算)				250 床

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(5)－3 再編統合後の医療機関2の病床機能等について回答してください。

※再編統合後に予定している病床機能の内容は、再編統合に参加する各病院の病院プランの内容に差異がないようにしてください。

再編統合医療機関2

医療機関名 (5)－1の回答から自動入力)	△△病院
--------------------------	------

再編統合後に予定している病床機能				
病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
3階北病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	50 床
3階南病棟	一般	3-2 回復期(リハ)	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	50 床
4階南病棟	一般	3-1 回復期(地域)	41 地域包括ケア病棟入院料1	30 床
5階病棟	一般	3-1 回復期(地域)	55 緩和ケア病棟入院料1	40 床
		6 廃止予定	73 廃止予定	10 床
		7 介護施設等	69 介護医療院	20 床
合計(自動計算)				200 床

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

- ※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
- ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
- ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(5)－4 再編統合後の医療機関3の病床機能等について回答してください。
 ※再編統合後に予定している病床機能の内容は、再編統合に参加する各病院の病院プランの内容に差異がないようにしてください。

再編統合医療機関3

医療機関名 ((5)－1の回答から自動入力)	
---------------------------	--

再編統合後に予定している病床機能				
病棟名	病床区分 (選択式)	病床機能 (選択式)	入院基本料・特定入院料 (選択式)	許可 病床数等
合計(自動計算)				0床

6 現状の病床機能等と2025年に向け検討している病床機能等(再編統合医療機関回答用)

様式6

※回答様式1で「今後、再編統合を予定している」を選択されていますので、回答をお願いいたします。
 ※再編統合を予定している医療機関それぞれで病院プランの提出が必要です。
 ※再編統合の内容について、医療機関間で異なった内容とならないよう調整の上提出してください。

(6)その他、再編統合に係る検討状況の概要

2024年4月に△△病院の療養病棟入院料(慢性期)40床を緩和ケア病棟入院料(回復期)に転換予定。その後、2026年4月に○○病院の新築移転に伴い、全体で80床ダウンサイジング(うち20床を介護医療院へ転換)の上、○○病院に高度急性期・急性期機能を集約、△△病院には回復期機能を集約化する予定。

<参考>再編統合の概要(様式6の回答内容から自動入力されます。参考に確認してください。)

再編統合前				再編統合後				
貴院		2022(令和4)年7月1日時点		250床	貴院	自院廃止予定	再編統合後	
		病床機能	病床数				病床機能	病床数
		高度急性期	50床				高度急性期	0床
		急性期	100床				急性期	0床
		回復期	50床				回復期	0床
		慢性期	50床				慢性期	0床
		休棟中	0床				休棟中	0床
医療機関1	△△病院	2022(令和4)年7月1日時点		200床	医療機関1	新○○病院	再編統合後	
		病床機能	病床数				病床機能	病床数
		高度急性期	0床				高度急性期	50床
		急性期	100床				急性期	150床
		回復期	60床				回復期	0床
		慢性期	40床				慢性期	0床
		休棟中	0床				休棟中	0床
医療機関2		2022(令和4)年7月1日時点		0床	医療機関2	△△病院	再編統合後	
		病床機能	病床数				病床機能	病床数
		高度急性期	0床				高度急性期	0床
		急性期	0床				急性期	0床
		回復期	0床				回復期	170床
		慢性期	0床				慢性期	0床
		休棟中	0床				休棟中	0床
医療機関3		2022(令和4)年7月1日時点		0床	医療機関3		再編統合後	
		病床機能	病床数				病床機能	病床数
		高度急性期	0床				高度急性期	0床
		急性期	0床				急性期	0床
		回復期	0床				回復期	0床
		慢性期	0床				慢性期	0床
		休棟中	0床				休棟中	0床

<参考>再編統合による病床数の増減(様式6の回答内容から自動入力されます。参考に確認してください。)

病床機能	再編統合前 病床数 (A)	再編統合後 病床数 (B)	増減 (B)-(A)
高度急性期	50床	50床	0床
急性期	200床	150床	-50床
回復期	110床	170床	60床
慢性期	90床	0床	-90床
休棟中	0床	0床	0床
廃止予定	0床	60床	60床
介護施設等への転換	0床	20床	20床
合計	450床	450床	0床

<参考>「病棟毎の病床機能」「病院機能」確認シート

(1) これまで入力いただいた内容から、病床機能の報告基準にかかる指標、基準に基づく病棟毎の病床機能が自動で表示されます。

病棟名 【2022(令和4) 年7月1日時点】	入院基本料・特定入院料	許可病床数 (一般+療養)	病床機能の報告基準にかかる指標							基準に基づく 病床機能
			医師数 /許可病床数	看護師数 /許可病床数	平均在 棟日数	救急医療管理 加算1及び2 /許可病床数	手術総数 /許可病床数	呼吸心拍監視 【3時間を超え7 日以内の場合】/ 許可病床数	化学療法 /許可病床数	
A東病棟	28 急性期一般入院料1	50 床	0.28	0.76	9.1	27.26	5.96	3.46	13.92	1 高度急性期
A西病棟	28 急性期一般入院料1	40 床	0.29	0.78	14.4	10.55	2.98	14.23	0.00	2 急性期
B東病棟	28 急性期一般入院料1	60 床	0.20	0.55	15.1	11.55	8.50	2.85	0.88	2 急性期
B西病棟	49 回復期リハビリテーション病棟入院料1	50 床	0.13	0.35	66.9	0.00	0.04	0.00	0.12	3-2 回復期 (リハ)
C病棟	57 療養病棟入院料1	50 床	0.05	0.14	96.2	0.24	0.42	0.00	4.12	4 慢性期

様式2(3-(3))における病棟当たりの医師数において、算定可能と回答され医師数を入力された場合は、その値が自動入力されます。また、算定不可と回答された場合は、参考値として表示された医師数が自動入力されます。

(2) 現状の病床機能から、全病床(休棟中・分類不能除く)に占める各病床機能の割合、また、各病床機能の割合等を基に分類した現在の貴院の病院機能分類の結果が自動で表示されます。

全病床(休棟中・分類不能除く)に占める割合(%)	
高度急性期+急性期	60.0%
(内) 高度急性期	20.0%
(内) 急性期	40.0%
回復期(リハ)	20.0%
回復期(地域)	0.0%
慢性期	20.0%

病院機能分類	急性期ケアミックス型病院
--------	--------------

7 主な手術等の診療実態

以下の(1)～(6)の項目について、別紙の手術例を参考に算定回数、レセプト件数及び受入件数を入力してください。

様式7

※各項目における具体的な手術例は別紙1～3を参照してください。

※2022(令和4)年度病床機能報告の報告内容と一致させるようにしてください。

(1)がん【令和4年4月、6月、8月分】

項目名	令和4年4月分	令和4年6月分	令和4年8月分	合計 (自動計算)
肺・呼吸器 【算定回数】				0
乳腺 【算定回数】				0
消化器(消化管/肝胆膵) 【算定回数】				0
泌尿器/生殖器 【算定回数】				0
放射線療法 【レセプト件数】				0
合計 (自動計算)	0	0	0	0

黄色で着色されているセルのみ入力してください。

(2)心筋梗塞等の心血管疾患【令和4年4月、6月、8月分】

項目名	令和4年4月分	令和4年6月分	令和4年8月分	合計 (自動計算)
急性期心筋梗塞に対する 心臓カテーテル手術 【算定回数】				0
外科手術が必要な心疾患 【算定回数】				0
合計 (自動計算)	0	0	0	0

(3)脳卒中等の脳血管疾患【令和4年4月、6月、8月分】

項目名	令和4年4月分	令和4年6月分	令和4年8月分	合計 (自動計算)
超急性期脳卒中加算 【レセプト件数】				0
脳動脈瘤クリッピング術等 【算定回数】				0
開頭血腫除去術等 【算定回数】				0
血栓除去術等の 脳血管内手術 【算定回数】				0
合計 (自動計算)	0	0	0	0

(4)救急医療【令和4年4月、6月、8月分】

項目名	令和4年4月分	令和4年6月分	令和4年8月分	合計 (自動計算)
大腿骨骨折等 【算定回数】				0
救急車の受入件数				0

(5)小児医療【令和4年4月、6月、8月分】

項目名	令和4年4月分	令和4年6月分	令和4年8月分	合計 (自動計算)
新生児集中治療室管理料等 【レセプト件数】				0
小児入院医療管理料 【レセプト件数】				0

(6)周産期医療【令和4年4月、6月、8月分】

項目名	令和4年4月分	令和4年6月分	令和4年8月分	合計 (自動計算)
分娩件数				0
ハイリスク分娩管理加算 【レセプト件数】				0

各項目の右記に示す手術例を参考に、該当する手術等の実績回数を算出の上、調査票へ回答してください。
 ※手術名の前に記載のコードは診療報酬点数票のKコードです。
 ※各項目における算定期間が異なりますので、ご注意ください。

(1)がん

<p>肺・呼吸器</p>	<p>●以下のKコードの算定回数を合計してください。 K5141 肺悪性腫瘍手術(部分切除) K51410 肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除、横隔膜心膜合併切除を伴うもの) K5142 肺悪性腫瘍手術(区域切除) K514-21 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(部分切除) K514-22 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除) K514-23 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの) K514-24 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成と伴う肺切除) K5143 肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの) K5144 肺悪性腫瘍手術(肺全摘) K5145 肺悪性腫瘍手術(隣接臓器合併切除を伴う肺切除) K5146 肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除) K5147 肺悪性腫瘍手術(気管分岐部切除を伴う肺切除) K5148 肺悪性腫瘍手術(気管分岐部再建を伴う肺切除) K5149 肺悪性腫瘍手術(胸膜肺全摘)</p>
<p>乳腺</p>	<p>●以下のKコードの算定回数を合計してください。 K4761 乳腺悪性腫瘍手術(単純乳房切除術(乳腺全摘術)) K4762 乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴わない)) K4763 乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない)) K4764 乳腺悪性腫瘍手術(乳房部分切除術(腋窩部郭清を伴う(内視鏡下によるものを含む。))) K4765 乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩鎖骨下部郭清を伴う・胸筋切除を併施しない)) K4766 乳腺悪性腫瘍手術(乳房切除術(腋窩鎖骨下部郭清を伴う・胸筋切除を併施する)) K4767 乳腺悪性腫瘍手術(拡大乳房切除術(胸骨旁、鎖骨上、下窩など郭清を併施する)) K4768 乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩部郭清を伴わない)) K4769 乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術(腋窩部郭清を伴う))</p>
<p>消化器 (消化管／肝胆膵)</p>	<p>●以下のKコードの算定回数を合計してください。 K5271 食道悪性腫瘍手術(単に切除のみ)(頸部食道) K5272 食道悪性腫瘍手術(単に切除のみ)(胸部食道) K5291 食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(頸部、胸部、腹部の操作) K5292 食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(胸部、腹部の操作) K5293 食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(腹部の操作) K529-21 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部の操作) K529-22 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(胸部、腹部の操作) K529-3 縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術 K6552 胃切除術(悪性腫瘍手術) K655-22 腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術) K655-23 腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)) K655-42 噴門側胃切除術(悪性腫瘍切除術) K655-52 腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍切除術) K655-53 腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)) K6572 胃全摘術(悪性腫瘍手術) K6573 胃全摘術(悪性腫瘍手術(空腸囊作製術を伴う)) K657-22 腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術) K657-23 腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(空腸囊作製術を伴う)) K657-24 腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)) K6751 胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢に限局するもの(リンパ節郭清を含む)) K6752 胆嚢悪性腫瘍手術(肝切除(亜区域切除以上)) K6753 胆嚢悪性腫瘍手術(肝切除(葉以上)を伴う) K6754 胆嚢悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除を伴う) K6755 胆嚢悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴う) K675-2 腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴う) K6771 胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴う) K6772 胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び血行再建を伴う) K6773 胆管悪性腫瘍手術(肝外胆道切除術によるもの) K6774 胆管悪性腫瘍手術(その他) K677-21 肝門部胆管悪性腫瘍手術(血行再建あり) K677-22 肝門部胆管悪性腫瘍手術(血行再建なし) K6951イ 肝切除術(部分切除、単回の切除) K6951ロ 肝切除術(部分切除、複数回の切除を要する) K6952 肝切除術(亜区域切除) K6953 肝切除術(外側区域切除) K6954 肝切除術(1区域切除(外側区域切除を除く)) K6955 肝切除術(2区域切除) K6956 肝切除術(3区域切除以上) K6957 肝切除術(2区域切除以上で血行再建) K695-21イ 腹腔鏡下肝切除術(部分切除、単回の切除) K695-21ロ 腹腔鏡下肝切除術(部分切除、複数回の切除を要する) K695-22 腹腔鏡下肝切除術(外側区域切除) K695-23 腹腔鏡下肝切除術(亜区域切除) K695-24 腹腔鏡下肝切除術(1区域切除(外側区域切除を除く)) K695-25 腹腔鏡下肝切除術(2区域切除) K695-26 腹腔鏡下肝切除術(3区域切除以上) K697-21 肝悪性腫瘍マイクロ波凝固法(一連として(腹腔鏡)) K697-22 肝悪性腫瘍マイクロ波凝固法(一連として(その他)) K697-31イ 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cm以内)(腹腔鏡) K697-31ロ 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cm以内)(その他) K697-32イ 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cmを超える)(腹腔鏡) K697-32ロ 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cmを超える)(その他) K7021イ 膵体尾部腫瘍切除術(膵尾部切除術)(脾同時切除) K7021ロ 膵体尾部腫瘍切除術(膵尾部切除術)(脾温存) K7022 膵体尾部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術) K7023 膵体尾部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術) K7024 膵体尾部腫瘍切除術(血行再建を伴う腫瘍切除術) K702-21 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(脾同時切除) K702-22 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(脾温存) ⇒<別紙2>に続く</p>

各項目の右記に示す手術例を参考に、該当する手術等の実績回数を算出の上、調査票へ回答してください。
 ※手術名の前に記載のコードは診療報酬点数票のKコードです。
 ※各項目における算定期間が異なりますので、ご注意ください。

(1)がん

<p>消化器 (消化管／肝胆膵)</p>	<p>●以下のKコードの算定期間を合計してください</p> <p>K7031 膵頭部腫瘍切除術(膵頭十二指腸切除術) K7032 膵頭部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術または十二指腸温存膵頭切除術) K7033 膵頭部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術) K7034 膵頭部腫瘍切除術(血行再建を伴う腫瘍切除術) K703-21 腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(膵頭十二指腸切除術) K703-22 腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術) K704 膵全摘術 K7161 小腸切除術(複雑なもの) K716-21 腹腔鏡下小腸切除術(複雑なもの) K7193 結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術) K719-3 腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術 K7401 直腸切除・切断術(切除術) K7402 直腸切除・切断術(低位前方切除術) K7403 直腸切除・切断術(超低位前方切除術) K7404 直腸切除・切断術(経肛門吻合を伴う切除術) K7405 直腸切除・切断術(切断術) K740-21 腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術) K740-22 腹腔鏡下直腸切除・切断術(低位前方切除術) K740-23 腹腔鏡下直腸切除・切断術(超低位前方切除術) K740-24 腹腔鏡下直腸切除・切断術(経肛門吻合を伴う切除術) K740-25 腹腔鏡下直腸切除・切断術(切断術)</p>
<p>泌尿器／生殖器</p>	<p>●以下のKコードの算定期間を合計してください。</p> <p>K773 腎(尿管)悪性腫瘍手術 K773-2 腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術 K773-3 腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術 K773-51 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる(原発病巣7センチメートル以下)) K773-52 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる(その他のもの)) K773-6 腹腔鏡下腎尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる) K8031 膀胱悪性腫瘍手術(切除) K8032 膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿路変更を行わない)) K8033 膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿管S状結腸吻合利用で尿路変更を行う)) K8034 膀胱悪性腫瘍手術(全摘(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う)) K8035 膀胱悪性腫瘍手術(全摘(代用膀胱利用で尿路変更を行う)) K8036-1 膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(電解質溶液利用) K8036-2 膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)(その他) K803-21 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿路変更を行わない)) K803-22 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(全摘(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う)) K803-23 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(全摘(代用膀胱利用で尿路変更を行う)) K803-31 腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿路変更を行わない)) K803-32 腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術(全摘(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う)) K803-33 腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術(全摘(代用膀胱利用で尿路変更を行う)) K8271 陰茎悪性腫瘍手術(陰茎切除) K8272 陰茎悪性腫瘍手術(陰茎全摘) K833 精巣悪性腫瘍手術 K843 前立腺悪性腫瘍手術 K843-2 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術 K843-3 腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術 K843-4 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる) K8501 女子外性器悪性腫瘍手術(切除) K8502 女子外性器悪性腫瘍手術(皮膚移植(筋皮弁使用)) K857 膣壁悪性腫瘍手術 K879 子宮悪性腫瘍手術 K879-2 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 K889 子宮付属器悪性腫瘍手術(両側)</p>
<p>放射線療法</p>	<p>●以下のレセプト件数を合計してください。</p> <p>M000 放射線治療管理料 M000-2 放射性同位元素内用療法管理料</p>

各項目の右記に示す手術例を参考に、該当する手術等の実績回数を算出の上、調査票へ回答してください。
 ※手術名の前に記載のコードは診療報酬点数票のKコードです。
 ※各項目における算定期間が異なりますので、ご注意ください。

(2)心筋梗塞等の心血管疾患

急性心筋梗塞に対する心臓カテーテル手術	●以下のKコードの算定回数を合計してください。 K5461 経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞) K5462 経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症) K5491 経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞) K5492 経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症) K550 冠動脈内血栓溶解療法 K550-2 経皮的冠動脈血栓吸引術
外科手術が必要な心疾患	●人工心肺を用いた手術の算定回数及び以下のKコードの算定回数を合計してください。 K5521 冠動脈、大動脈バイパス移植術(1吻合) K5522 冠動脈、大動脈バイパス移植術(2吻合以上) K552-21 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺不使用)(1吻合) K552-22 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺不使用)(2吻合以上)

(3)脳卒中等の脳血管疾患

超急性期脳卒中加算	●A205-2 超急性期脳卒中加算のレセプト件数を合計してください。
脳動脈瘤クリッピング術等	●脳血管内手術のうち、以下のKコードの算定回数 K1781 脳血管内手術1箇所 K1782 脳血管内手術2箇所以上 K1783 脳血管内ステントを用いるもの および以下のKコードの算定回数を合計してください。 K1761 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭)(1箇所) K1762 脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭)(2箇所以上) K1771 脳動脈瘤頸部クリッピング(1箇所) K1772 脳動脈瘤頸部クリッピング(2箇所以上)
開頭血腫除去術等	●以下のKコードの算定回数を合計してください。 K145 穿頭脳室ドレナージ術 K1492 減圧開頭術(その他) K1643 頭蓋内血腫除去術(開頭)(脳内)
血栓除去術等の脳血管内手術	●脳血管内手術のうち、以下のKコードの算定回数を合計してください。 K178-2 経皮的脳血管形成術 K178-31 経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術(頭蓋内脳血管) K178-32 経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術(頸部脳血管(内頸動脈、椎骨動脈)) K178-4 経皮的脳血栓回収術 K178-5 経皮的脳血管ステント留置術

(4)救急医療

大腿骨骨折等	●以下のKコードの算定回数を合計してください。 K0461 骨折観血的手術(大腿) K0811 人工骨頭挿入術(股)
救急車の受入件数	●救急車の受入件数を合計してください。

(5)小児医療

新生児集中治療室管理料等	●特定入院料のうち、以下のレセプト件数を合計してください。 A3021 新生児特定集中治療室管理料1 A3022 新生児特定集中治療室管理料2 A3032 総合周産期特定集中治療室管理料(新生児集中治療室管理料)
小児入院医療管理料	●特定入院料のうち、以下のレセプト件数を合計してください。 A3071 小児入院医療管理料1 A3072 小児入院医療管理料2 A3073 小児入院医療管理料3 A3074 小児入院医療管理料4

(6)周産期医療

分娩件数	●分娩件数を合計してください。
ハイリスク分娩管理加算	●A237 ハイリスク分娩管理加算のレセプト件数を合計してください。